

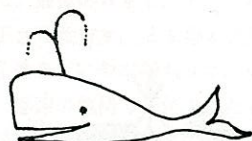
—31—

三崎出張所 神 原 勇

英名 Sperm whale

大きな頭部には蠟分を多量に含んだ脳油が前額部にあって体温のあたたかいうちは透明な油脂で常温で白濁する。〔アメリカの19世紀の捕鯨業者は脳油を精液と考え

食性は主食がイカ類でタコはあまりとらないようである。胃内容物から小児の頭大のイカの嘴（カラストンビ）が見られる事があるが、これは深海のダイオウイカ（体長10mに達するものあり）のもので、マッコウクジラの口の周辺にはこれと格闘した直径5～6cmの吸盤の跡を見受けることもある。魚類も可成り食べているが、サバ、イワシ等の表層性の群游魚はあまりとらず、底棲のタラ、ホッケ等が多い。南氷洋では体長2mのナンピョウヨウイシナギを捕食していることが報告されている。



蘭ツボ-ザア. 1971-